

ループキャットのグレード選定法

・粘度について（ループキャット粘度は # で表示）

従来オイルは SAE 規格の「10W30」というような形で表示されています。ループキャットの粘度は下記の対応表を見てお選び下さい。

SAE 表示		ループキャット粘度
〇〇W20	→	#68
〇〇W30	→	#100
〇〇W40	→	#150

(例えばメーカー指定粘度が 5W20 であればループキャットは #68 です)

・触媒処理深度（KATD）について

従来オイルは基油（色々な処理をする前のオイル）にカルシウムを混入してアルカリ性としエンジンオイルとして販売されて来ましたがループキャットはカルシウムのような添加物を混入することなく特殊触媒によってオイル自体を強アルカリ性にしています。

ガソリンエンジンとディーゼルエンジンはオイルにかかる負荷、使用環境が異なりますから触媒による処理の深さを変えてあります。

処理深度は Knowledge Advanced Technology Depth =[KATD] で表示しております。

KATD は下記の対応表を見てお選び下さい。

エンジン種類		ループキャット KATD
ガソリンエンジン	→	KATD: 6
ディーゼルエンジン(天然ガス仕様)	→	KATD: 12
ディーゼルエンジン(軽油仕様)	→	KATD: 15

* ガソリンエンジン 指定粘度 5W20 の場合 → KATD:6 #68

* ディーゼルエンジン(軽油) 指定粘度 10W30 の場合 → KATD:15 #100